

厚生労働科学研究費補助金(難治性疾患等政策研究事業
(難治性疾患政策研究事業))分担研究報告書

ベーチェット病診療ガイドラインの確立

研究分担者 後藤 浩 東京医科大学眼科学分野

研究要旨

ベーチェット病にみられるぶどう膜網膜炎の眼合併症に対する外科的治療法について、エビデンスレベルならびに推奨度を考慮したガイドラインを作成した。

A. 研究目的

ベーチェット病の眼症状に対する至適治療法を確立し、ガイドラインを作成することを目的とする。中でも眼合併症に対する外科的治療法に対して、適切な介入時期や手術時の技術的な注意点等を含め、できるだけ実臨床に役に立つガイドラインの作成を目指す。

B. 研究方法

過去に報告されたベーチェット病の眼症状に対する外科的介入による治療成績や予後の評価に関する論文を検索し、エビデンスレベルと推奨度について検討し、ガイドラインを作成した。
(倫理面への配慮に該当する事項なし)

C. 研究結果

ぶどう膜炎にみられる様々な合併症、続発症に対する外科的治療に関する論文は限られており、エビデンスレベルの高い論文は極めて少ない。したがって論文化されていない事項については、これまでの臨床経験を踏まえ、研究班の班員とも議論を重ねながらガイドラインに反映させていった。

E. 結論

ベーチェット病の眼症状、特に眼合併症に対

する外科的治療法についてガイドラインを作成した。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1) 国内

口頭発表 1 件
原著論文による発表 1 件
それ以外(レビュー等)の発表 0 件

1. 論文発表

原著論文

1. 後藤 浩, 志村 雅彦, 宮井 裕子, 飯田 知弘: 非感染性ぶどう膜炎に伴う黄斑浮腫を対象とした Tenon 嚢下投与による WP-0508ST(マキユエイド眼注用 40mg)の第 III 相試験. あたらしい眼科 35:552-559, 2018.

2. 学会発表

1. 藤井敬子, 臼井嘉彦, 坪田欣也, 三橋良輔, 馬詰朗比古, 毛塚剛司, 坂井潤一, 後藤 浩: 東京医大眼科におけるぶどう膜炎の動向 厚生労働科学研究難治性疾患等政策研究事業ベーチェット病に関する調査研究 平成 30 年度 第 1 回研究班会議 2018 年 7 月 20 日, 横浜

2) 海外

口頭発表 2 件
原著論文による発表 3 件
それ以外(レビュー等)の発表 1 件

論文発表

1. Umazume A, Kezuka T, Usui Y, Suzuki J, Goto H: Evaluation of efficacy of infliximab for retinal vasculitis and extraocular symptoms in Behçet disease. *Ocul Immunol Inflamm.* 26:951-963, 2018.
2. Goto H, Zako M, Namba K, et al.: Adalimumab in active and inactive, non-infectious uveitis: Global results from the VISUAL I and VISUAL II trials. *Ocular Immunol Inflamm.* 2018 Jul 17:1-11. [Epub ahead of print]
3. Suhler EB, Adán A, Brézin AP, Fortin E, Goto H, et al.: Safety and Efficacy of Adalimumab in Patients with Noninfectious Uveitis in an Ongoing Open-Label Study: VISUAL III. *Ophthalmology.* 125:1075-1087, 2018.

著書・総説

1. Goto H, Rao P K, Rao N A.: Vogt-Koyanagi-Harada Disease. *RETINA* (6th Edition), 1505-1506, 2018.

学会発表

1. Merrill P, Vitale A, Zierhut M, Fortin E,

Goto H, Kron M, Song A, Douglas K, Pathai S: Long-term efficacy and safety of Adalimumab by etiology in patients with non-infectious uveitis in the VISUAL III trial. The European League Against Rheumatism 2018. (2018.6.13-16) Amsterdam, Netherlands.

2. Merrill P, Vitale A, Zierhut M, Fortin E, Goto H, Kron M, Song A, Douglas K, Pathai S: Long-term efficacy and safety of Adalimumab by etiology in patients with non-infectious uveitis in the VISUAL III trial. The World Ophthalmology Congress 2018, (2018.6.16-19), Barcelona, Spain.

H. 知的財産権の出願、登録状況

1. 特許取得
特になし
2. 実用新案登録
特になし
3. その他
特になし